

最近の繊維産業の動向

2015年 1月

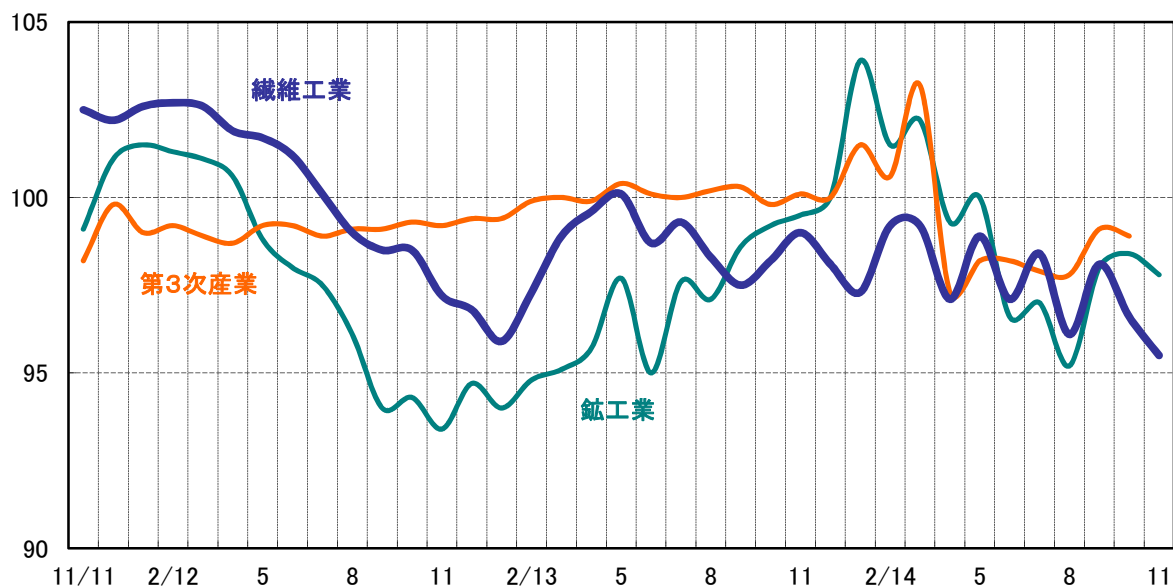
日本化学繊維協会

図－１ 日本の繊維産業

鉱工業・繊維工業生産・第３次産業活動

◎11月の鉱工業生産指数(速報)は前月比0.6%低下の97.8と、3か月ぶりに低下した。経産省は基調判断を「総じてみれば、生産は一進一退にある」と据え置いた。繊維工業は1.1%低下の95.5と2ヶ月連続の低下。10月の第3次産業活動指数は0.2%減の98.9と低下した。

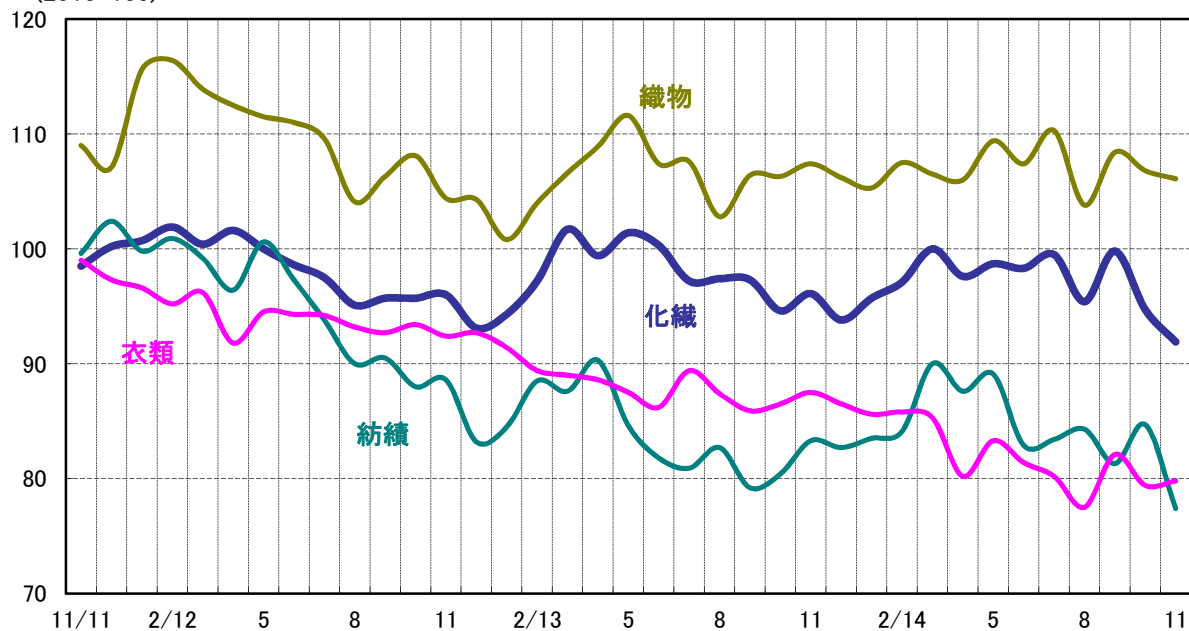
(2010=100、第3次産業は2005=100)



繊維加工段階別生産

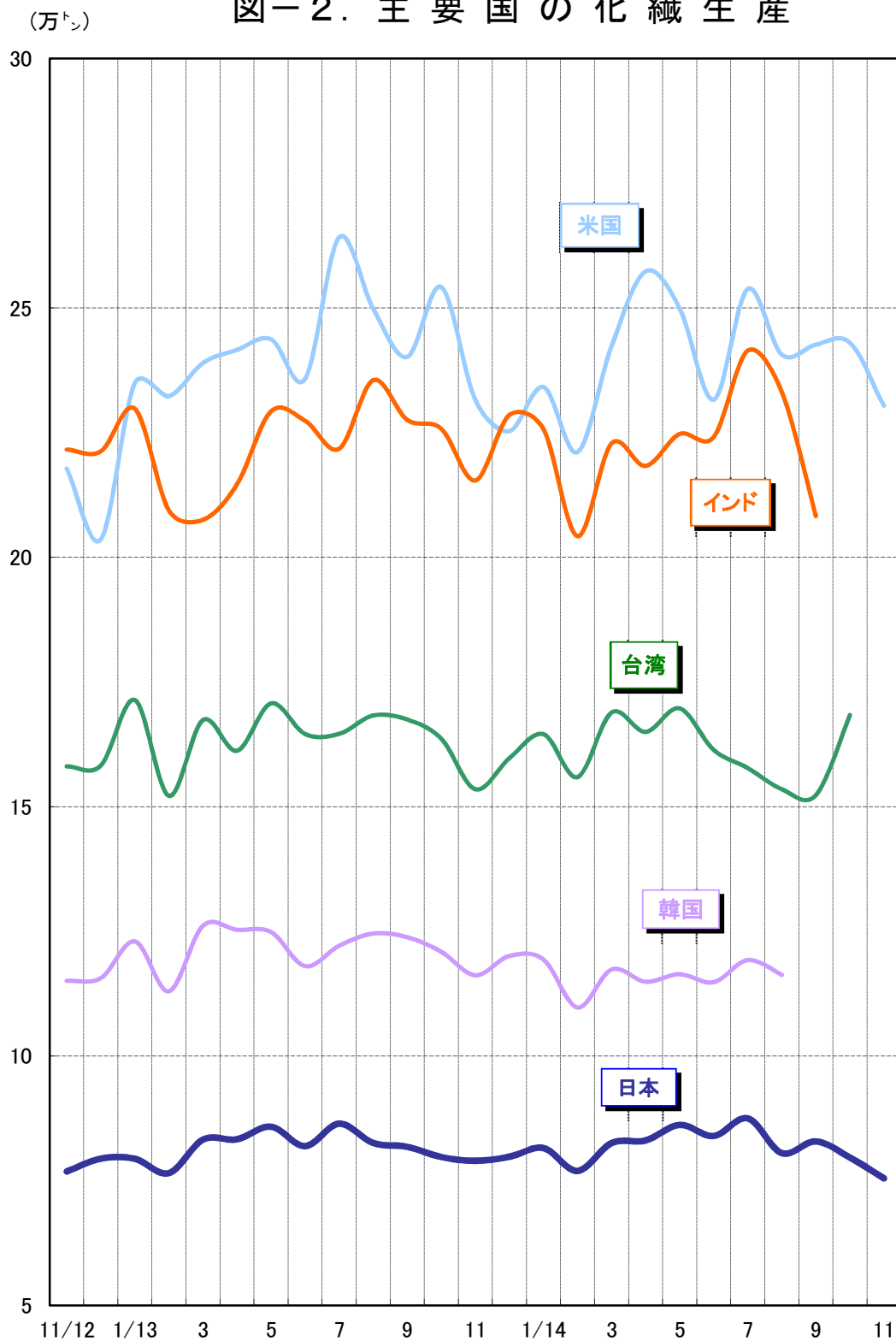
◎11月は衣類が上昇、化繊、紡績、織物が低下した。

(2010=100)



(出所) 経済産業省 (注) 季節調整済み

図－２．主 要 国 の 化 纖 生 産



(出所) 各国統計(オレフィンを含む)

(注) 米国はセルロースを含まない。

中国の生産はp5を参照。

インドは一部推定を含む。

表－１．主要国の化繊生産増減率

(%、前年同月比)

	日本	米国	韓国	台湾	インド
2012年11月	▲ 3	9	▲ 7	1	▲ 2
12月	▲ 6	18	▲ 5	▲ 2	▲ 6
2013年1月	▲ 5	4	▲ 4	0	▲ 6
2月	▲ 4	▲ 2	▲ 5	▲ 9	▲ 8
3月	▲ 0	▲ 3	▲ 3	▲ 6	▲ 12
4月	▲ 1	1	1	▲ 8	▲ 7
5月	▲ 0	3	▲ 2	▲ 2	▲ 4
6月	▲ 0	5	▲ 2	9	1
7月	5	16	1	6	▲ 5
8月	3	11	▲ 0	8	▲ 3
9月	5	6	1	10	▲ 2
10月	▲ 2	5	▲ 3	▲ 0	▲ 4
11月	3	6	1	▲ 3	▲ 3
12月	0	11	4	1	3
2014年1月	3	▲ 0	▲ 3	▲ 4	▲ 2
2月	1	▲ 5	▲ 3	2	▲ 2
3月	▲ 1	1	▲ 7	1	7
4月	▲ 0	7	▲ 8	2	2
5月	0	3	▲ 7	▲ 1	▲ 2
6月	2	▲ 2	▲ 3	▲ 2	▲ 1
7月	1	▲ 4	▲ 2	▲ 4	9
8月	▲ 2	▲ 4	▲ 7	▲ 9	▲ 1
9月	1	1	...	▲ 9	▲ 8
10月	▲ 0	▲ 4	...	3	...
11月	▲ 4	▲ 0	...	...	...

(出所) 各国統計 (注) 米国はセロースを含まない。

- ・日本：11月は2ヶ月連続のマイナス。
- ・米国：ポリエステルFはカーペット用が依然堅調。
- ・韓国：2014年は1月以降8ヶ月連続のマイナス。ナイロンF、ポリエステルFが不振。
- ・台湾：10月は6ヶ月ぶりに前年比増。ポリエステルF、アクリルSが増加。
- ・インド：9月は2か月連続のマイナス。
- ・中国：大きなデータ修正があり月別データは不明。p5を参照。
(日本、韓国、台湾、インドの品種別は次ページを参照)

表－２． 日本、韓国、台湾、インドの主要合繊生産増減率

(%、前年同月比)

	ポリエステルＦ				ポリエステルＳ			
	日本	韓国	台湾	インド	日本	韓国	台湾	インド
2012年 11月	▲ 18	▲ 9	▲ 11	▲ 10	▲ 2	▲ 2	15	2
12月	▲ 16	▲ 12	▲ 8	▲ 10	▲ 8	11	2	▲ 3
2013年 1月	▲ 14	▲ 7	▲ 4	▲ 15	▲ 17	6	9	8
2月	▲ 11	▲ 8	▲ 15	▲ 17	▲ 14	6	1	4
3月	▲ 7	▲ 6	▲ 8	▲ 25	▲ 3	7	▲ 8	3
4月	▲ 6	▲ 4	▲ 11	▲ 9	▲ 0	7	▲ 6	▲ 6
5月	▲ 8	▲ 2	1	▲ 6	▲ 3	▲ 4	▲ 12	▲ 4
6月	▲ 8	▲ 1	9	▲ 3	0	▲ 11	3	6
7月	▲ 11	▲ 4	7	▲ 14	▲ 6	3	1	▲ 1
8月	▲ 5	▲ 1	15	▲ 12	▲ 5	▲ 1	▲ 3	4
9月	▲ 10	▲ 2	23	▲ 8	3	3	▲ 0	2
10月	▲ 12	1	▲ 0	▲ 9	▲ 17	▲ 12	▲ 2	▲ 2
11月	▲ 13	▲ 2	▲ 9	▲ 6	▲ 8	1	▲ 7	▲ 3
12月	▲ 8	4	3	▲ 1	3	3	▲ 9	5
2014年 1月	▲ 12	▲ 5	2	▲ 6	17	2	▲ 14	▲ 5
2月	▲ 11	▲ 7	6	6	12	2	0	4
3月	▲ 13	▲ 11	0	13	1	▲ 2	6	2
4月	▲ 21	▲ 12	▲ 0	▲ 7	4	▲ 2	6	7
5月	▲ 14	▲ 10	▲ 6	▲ 7	2	1	2	0
6月	▲ 13	▲ 10	▲ 3	▲ 4	1	12	▲ 3	▲ 1
7月	▲ 9	▲ 9	▲ 7	9	3	12	▲ 4	13
8月	▲ 11	▲ 15	▲ 14	...	2	5	▲ 5	...
9月	▲ 7	...	▲ 12	...	▲ 4	...	▲ 7	...
10月	▲ 10	...	9	...	8	...	▲ 2	...
11月	4	...	...	...	▲ 2	...	...	...

	ナイロンＦ				アクリルＳ			
	日本	韓国	台湾	インド	日本	韓国	台湾	インド
2012年 11月	▲ 1	▲ 10	20	10	13	▲ 13	▲ 40	12
12月	▲ 4	▲ 12	13	▲ 10	▲ 2	▲ 28	▲ 30	▲ 17
2013年 1月	▲ 1	▲ 13	2	▲ 16	▲ 6	▲ 25	▲ 31	▲ 19
2月	▲ 5	▲ 18	▲ 7	▲ 2	1	▲ 36	▲ 45	▲ 27
3月	▲ 6	▲ 9	▲ 5	2	▲ 5	▲ 28	▲ 8	▲ 26
4月	▲ 4	▲ 1	▲ 9	▲ 1	0	15	▲ 33	63
5月	2	2	▲ 10	▲ 1	20	23	52	37
6月	▲ 4	7	10	0	23	57	34	26
7月	3	4	10	4	21	52	6	22
8月	▲ 7	3	▲ 0	0	11	21	43	30
9月	3	3	▲ 2	▲ 6	9	18	3	50
10月	▲ 1	4	▲ 3	▲ 4	1	18	12	32
11月	▲ 8	▲ 4	▲ 2	6	6	56	125	30
12月	▲ 6	▲ 5	6	2	▲ 10	49	▲ 7	22
2014年 1月	▲ 2	▲ 7	▲ 2	22	2	▲ 13	▲ 43	35
2月	3	▲ 6	▲ 3	4	▲ 12	22	▲ 14	49
3月	5	▲ 11	0	4	▲ 11	10	▲ 23	38
4月	3	▲ 13	3	10	2	▲ 15	24	3
5月	▲ 1	▲ 12	16	11	▲ 6	▲ 23	▲ 13	▲ 13
6月	8	▲ 14	▲ 3	9	▲ 9	▲ 7	13	4
7月	0	▲ 16	▲ 4	4	7	▲ 7	12	▲ 16
8月	1	▲ 13	▲ 2	...	4	▲ 1	▲ 25	...
9月	1	...	▲ 9	...	2	...	▲ 12	...
10月	6	...	▲ 7	...	▲ 1	...	9	...
11月	5	...	...	...	▲ 23	...	...	...

(出所) 各国統計

表－３．中国の化学繊維品種別生産推移
(万トン、%)

	化学繊維計				
		セルロース計	レーヨンS	レーヨンF	アセテートF
2011年	3,362	252	184	23	45
2012年	3,792	348	249	24	32
2013年	4,134	...	314		...
2014年1月	...	...	30.0		...
2月	...	...	23.0		...
3月	357.7	...	27.7		...
4月	369.8	...	27.5		...
5月	381.9	...	25.6		...
6月	388.6	...	37.9		...
7月	371.4	...	30.3		...
8月	363.6		29.5		
9月	376.1		29.4		
10月	391.2		30.6		
11月					
12月					
2014年累計	3,665.5	...	295.4		...
前年同期比 (%)	7.1	...	6.1		...

	合繊維計	ポリエステル	ナイロン	アクリル	ビニロン	ポリプロピレン	ポリウレタン
2011年	3,186	2,862	163.4	70.5	5.9	23	26
2012年	3,444	3,057	181.5	69.3	8.7	37	31
2013年	3,732	3,341	211.3	69.4	10.1	26	39
2014年1月	...	265.0	21.0	6.8	1.0	2.1	3.9
2月	...	203.2	16.1	5.2	0.8	1.6	3.0
3月	...	290.7	18.2	5.5	1.1	2.3	3.7
4月	...	283.7	19.8	4.4	1.0	2.2	3.7
5月	...	306.9	20.1	5.2	1.2	2.1	3.8
6月	...	315.6	22.1	5.6	1.1	2.3	4.2
7月	...	297.3	20.6	6.1	0.9	2.0	4.1
8月	...	289.8	20.8	6.2	1.0	1.9	4.1
9月	...	302.3	21.2	5.6	1.1	2.0	4.2
10月	...	315.3	22.0	5.9	1.1	2.0	4.3
11月							
12月							
2014年累計	...	2,941.1	205.8	56.1	10.6	20.6	40.2
前年同期比 (%)	...	7.1	12.6	▲ 3.0	80.5	▲ 6.1	11.4

(出所) 中国紡織工業連合会（国家統計局）

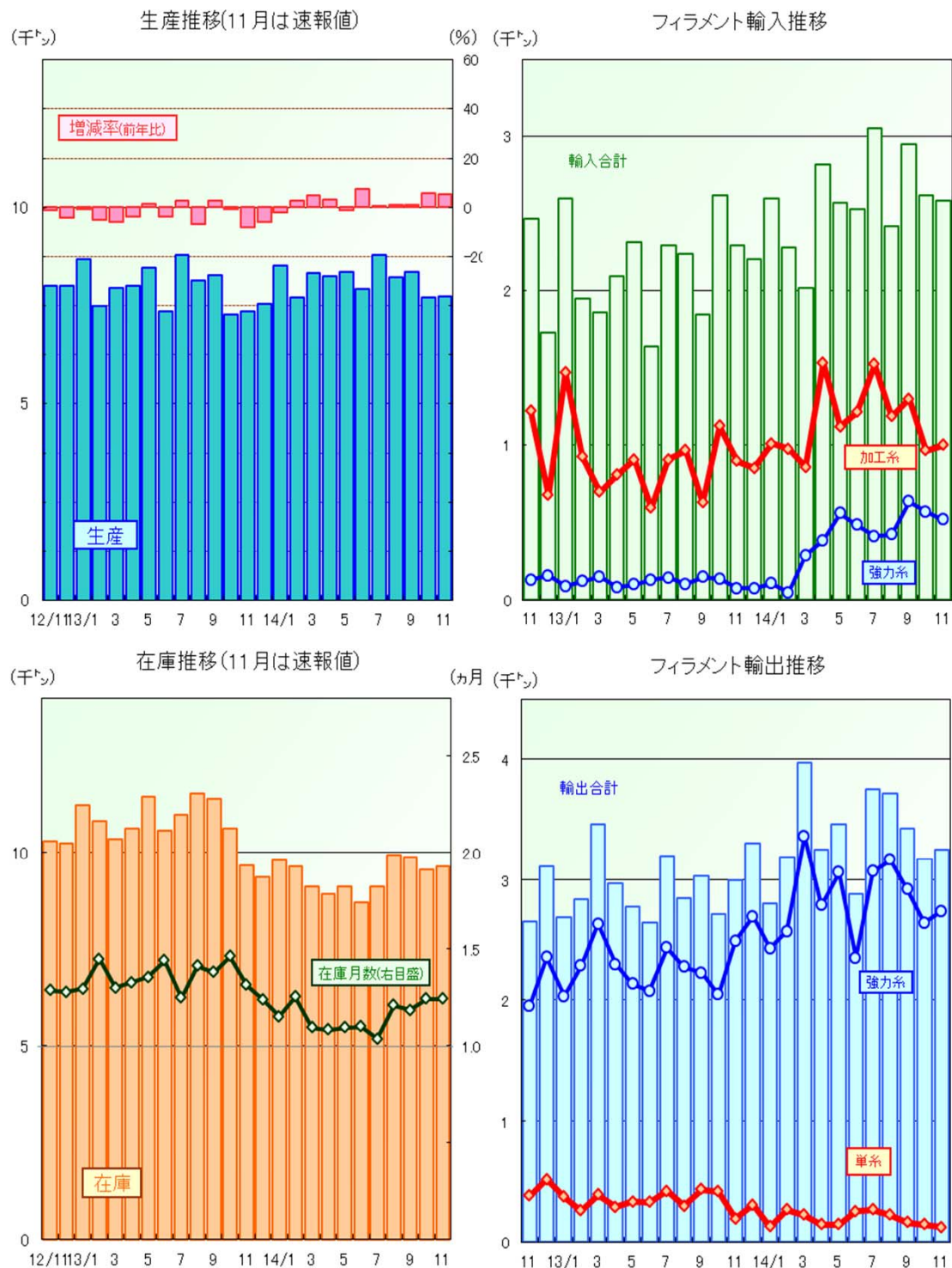
(注) 日本化学繊維協会の推定を含む。

【2014年1～10月】

- ・化学繊維生産は3,666万トン。前年同期比7.1%増と増加。
- ・全体の8割を占めるポリエステルが7.1%増。
- ・レーヨン（F+S）が6.1%増、ナイロンが12.6%増と大幅に増加。アクリルSは3.0%減。
- ・合繊維計の累計は未発表。

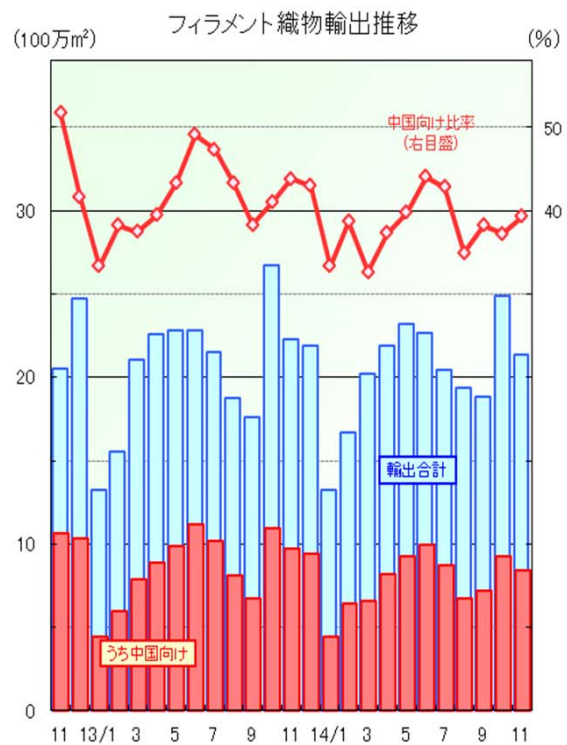
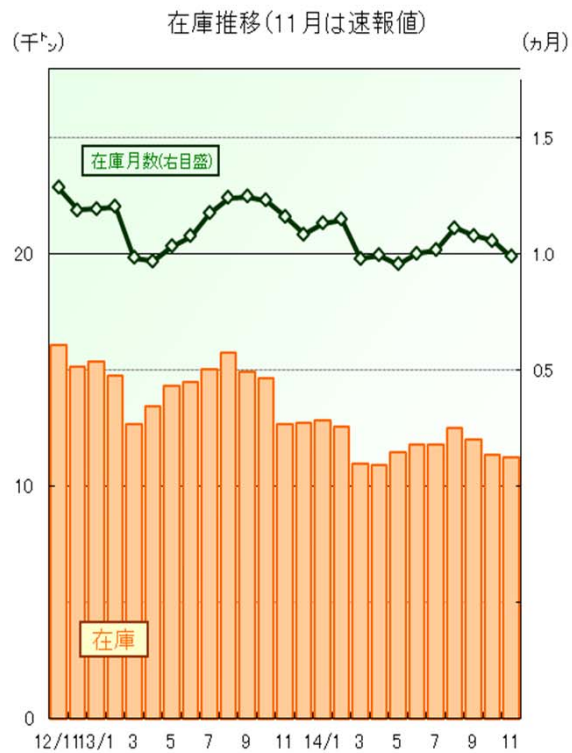
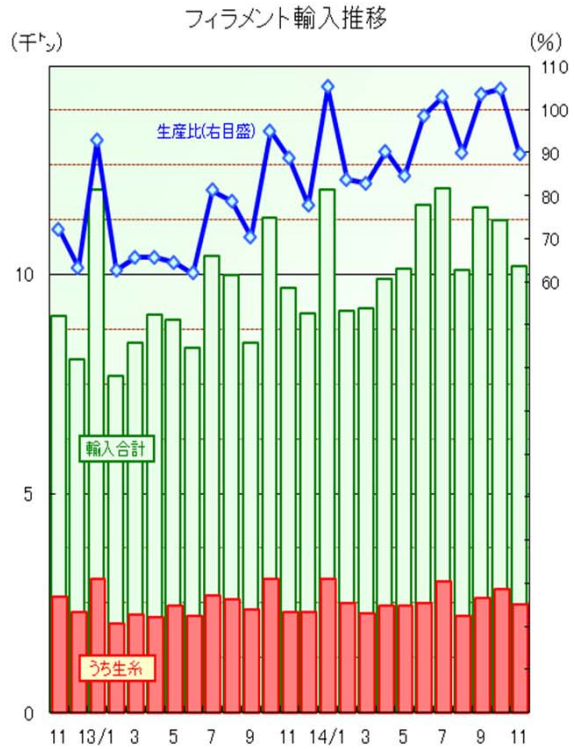
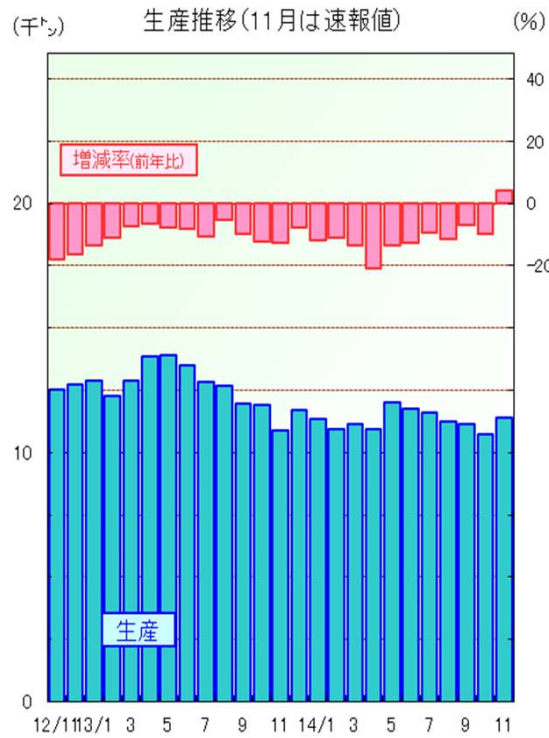
図－３．日本の化繊生産・在庫・貿易

ナイロンＦ

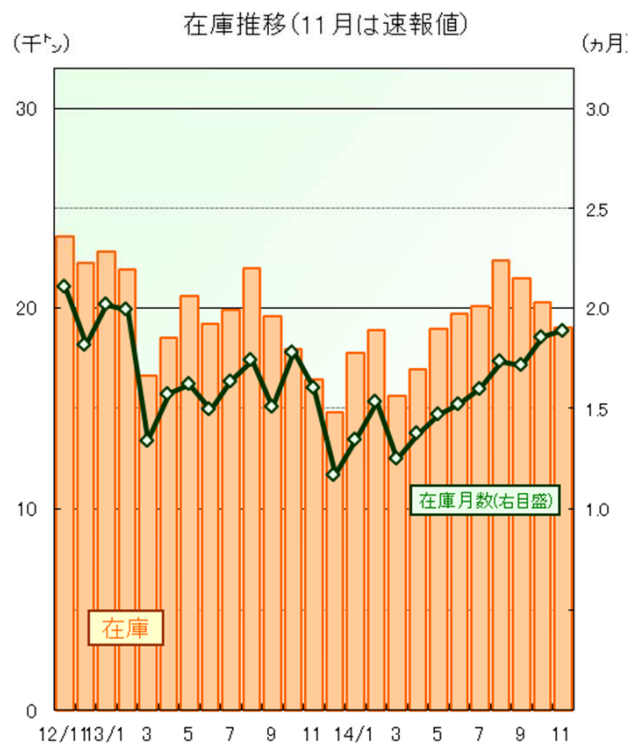
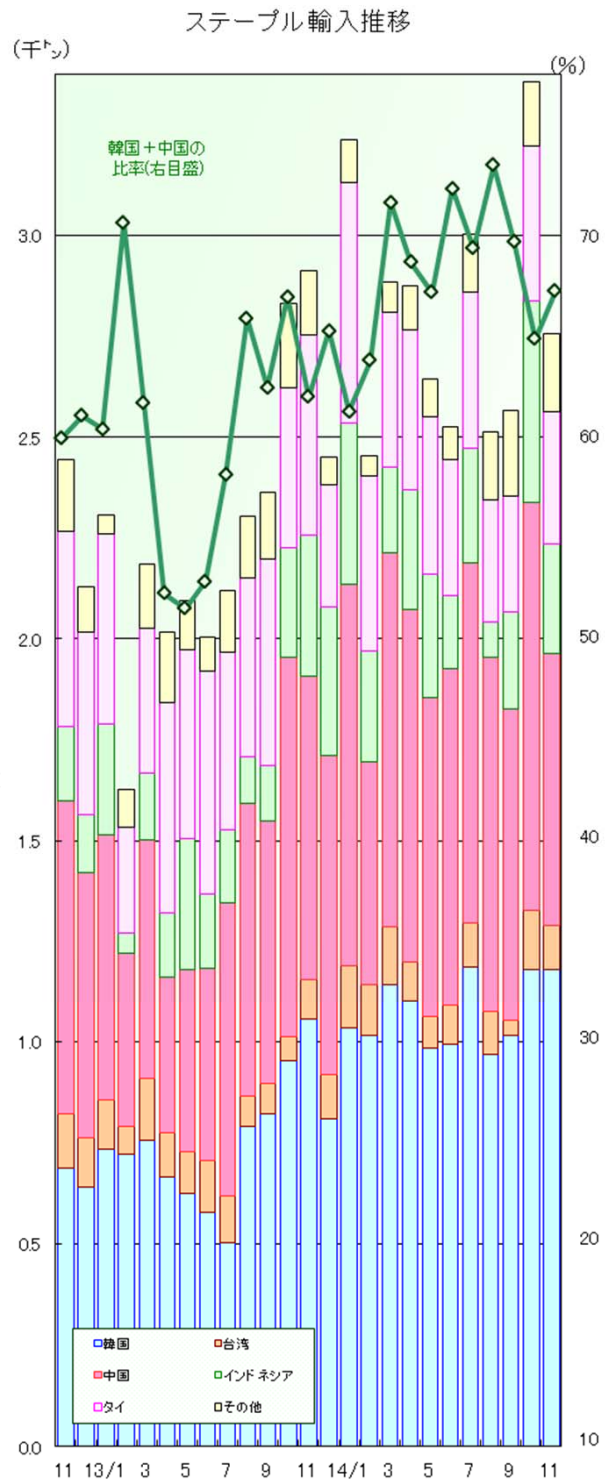
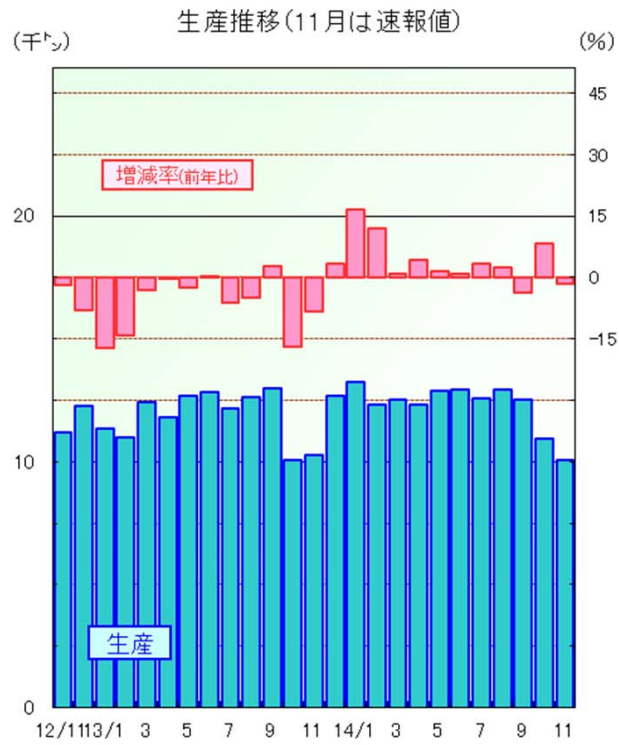


(出所) 日本化学繊維協会、経済産業省、財務省。以下アクリルSまで同様。

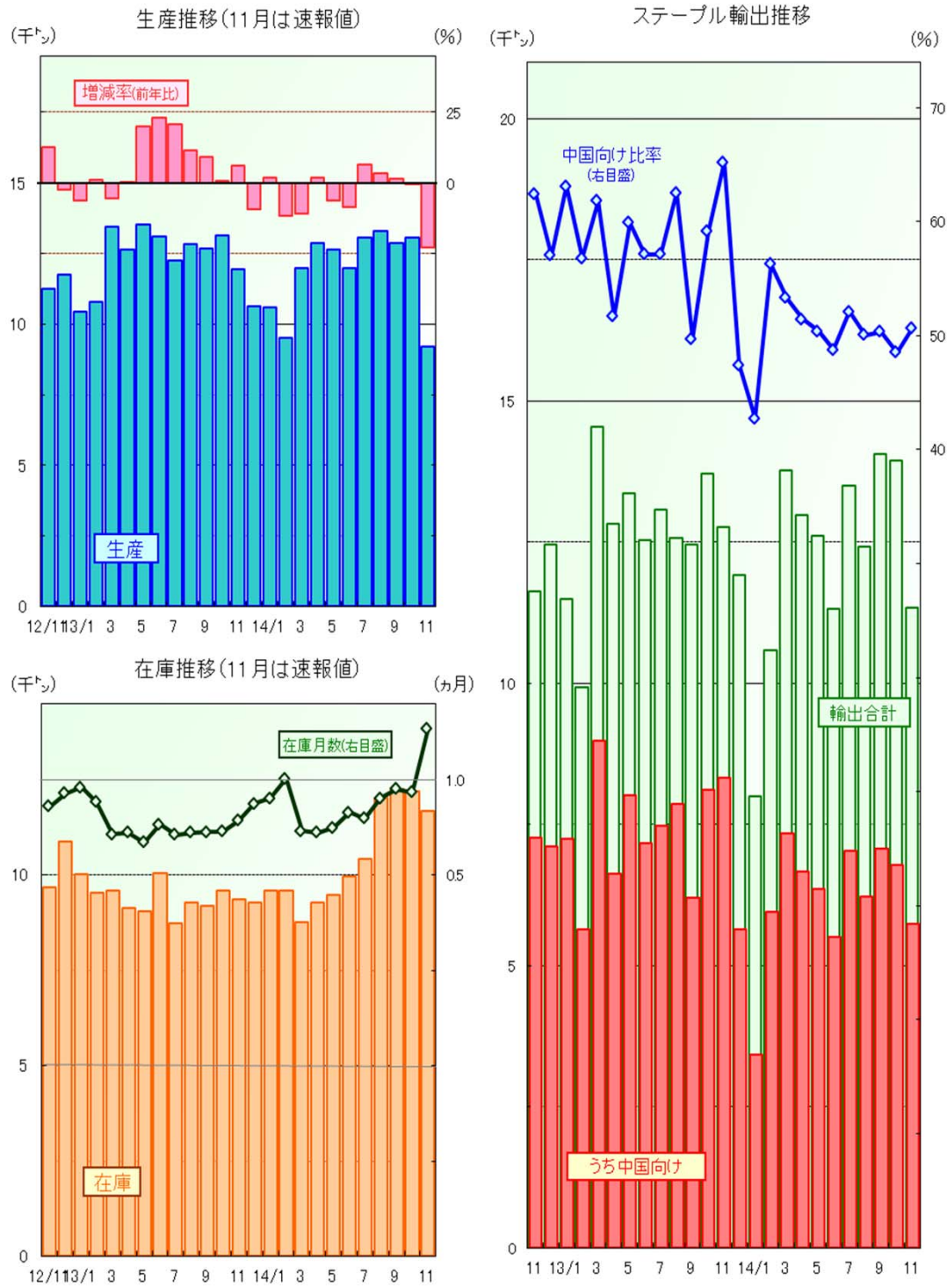
ポリエステルF



ポリエステルS



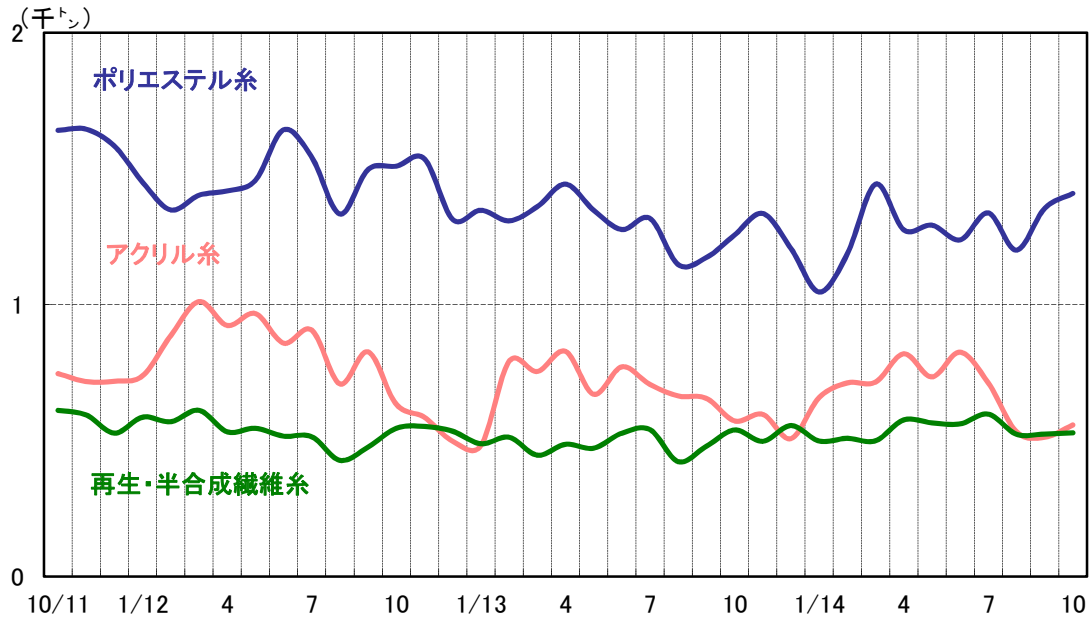
アクリルス



図－４． 主要紡績系生産・長繊維織物染色加工高

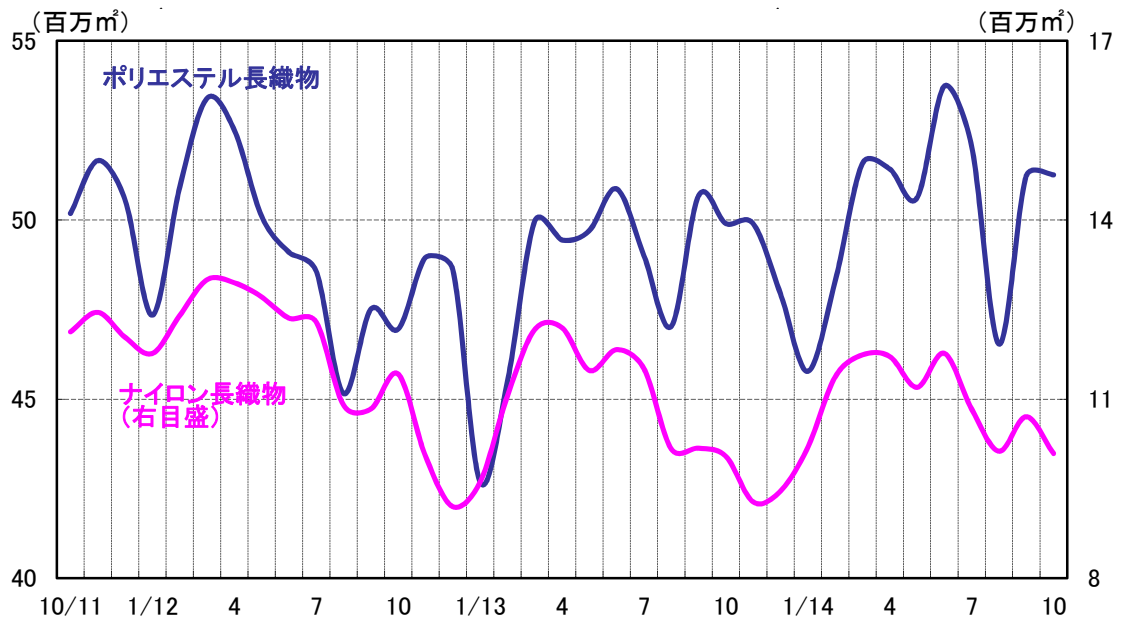
紡績系生産

◎10月はポリエステル系が2ヶ月連続の2桁増。



長繊維織物染色加工高

◎10月はEf織物、Nf織物いずれも2ヶ月連続で増加。

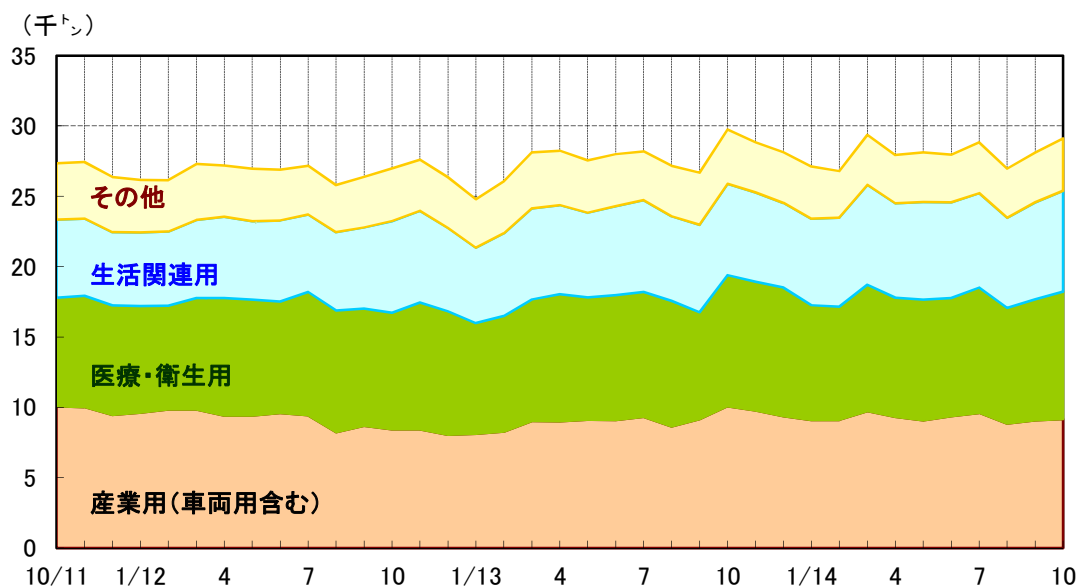


(出所)経済産業省

図－５． 不織布・炭素繊維生産高

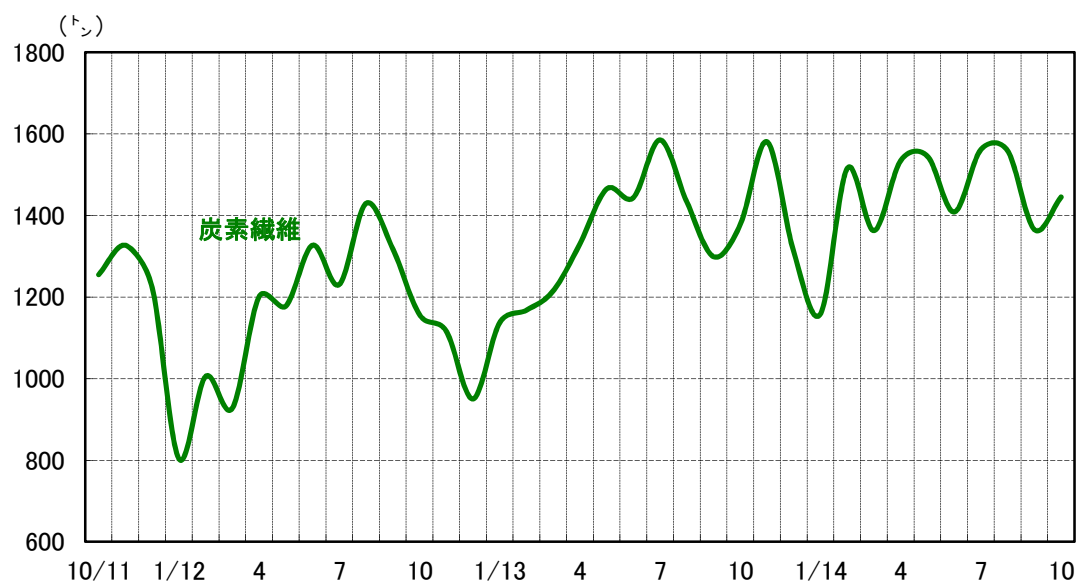
不織布生産

◎10月は生活関連用が11ヶ月連続で前年同月比増加。



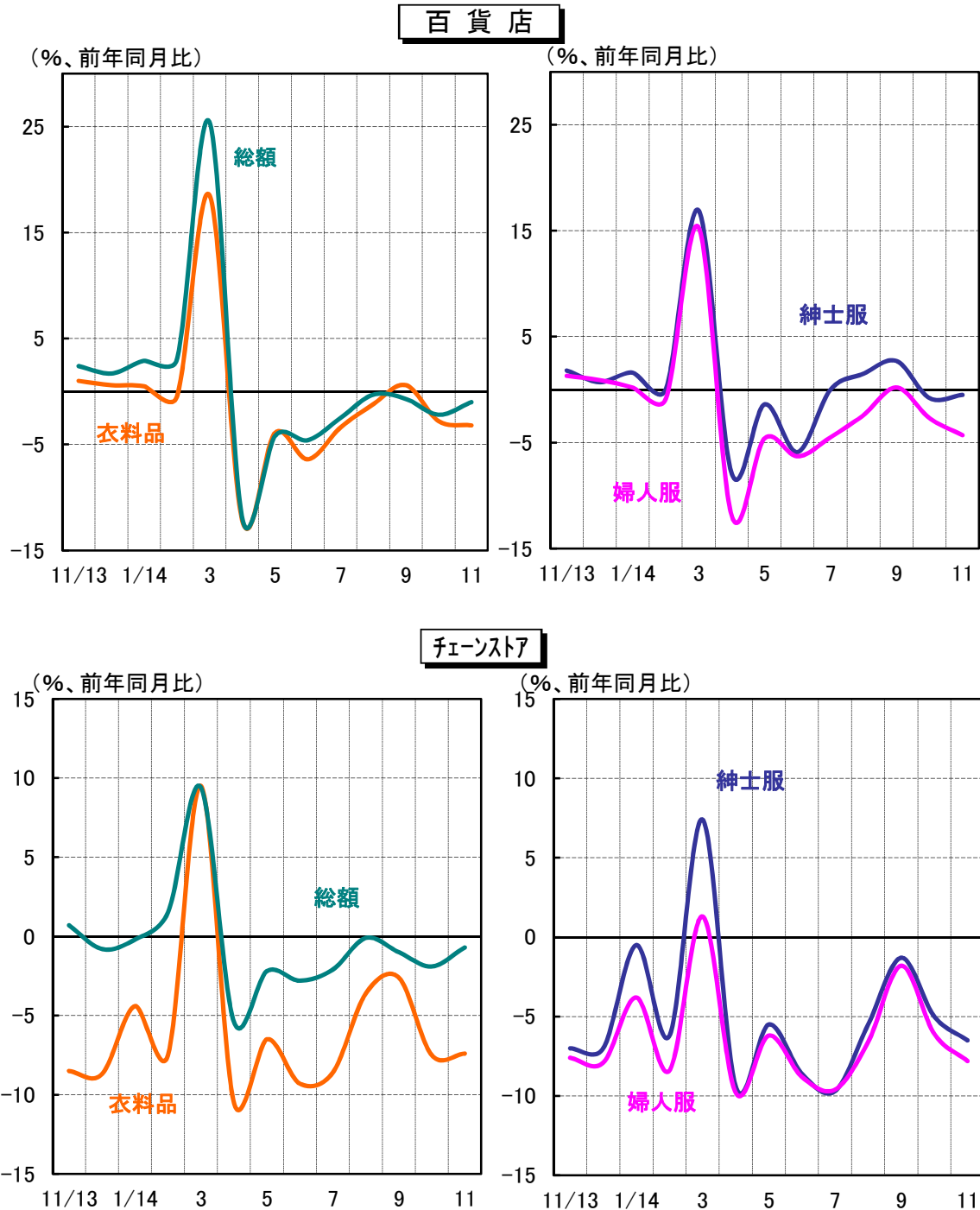
炭素繊維生産

◎10月は前年同月比4.9%増と3ヶ月連続のプラス。



(出所)経済産業省

図－6．衣料小売額増減率（名目）



(出所) 日本百貨店協会、日本チェーンストア協会 (注) 店舗調整後

【総売上高】11月は百貨店が前年同月比1.0%減、チェーンストアが0.7%減といずれも8ヶ月連続のマイナスとなった。百貨店では付加価値志向の高まりで高額商品が堅調に推移したほか、休日が前年と比べ2日増加したなどプラス要因もあったが、平均気温が高めに推移したことから主力の衣料品が苦戦した。

【衣料品売上高】紳士服、婦人服いずれもふるわず、百貨店が3.2%減、チェーンストアは7.4%減。

表－４． 繊維品貿易額（ドルベース）

	輸出		輸入		バランス	為替レート (円/ドル)
	100万ドル	前年比(%)	100万ドル	前年比(%)	100万ドル	
2009年 計	7,651	-16.1	32,375	-2.6	-24,724	93.5
2010年 計	8,943	30.4	34,391	15.6	-25,448	87.8
2011年 計	10,186	13.9	42,696	24.1	-32,510	79.8
2012年 11月	799	-8.6	3,535	-1.8	-2,736	80.9
12月	849	-11.0	3,314	-1.4	-2,464	83.6
2012年 計	9,887	-2.9	43,267	1.3	-33,380	79.8
2013年 1月	599	-11.2	3,517	-14.0	-2,918	89.2
2月	658	-20.8	2,868	19.0	-2,210	93.2
3月	811	-7.5	3,312	-10.8	-2,501	94.8
4月	758	-8.7	3,726	4.4	-2,968	97.7
5月	743	-10.4	3,057	-4.9	-2,314	101.1
6月	795	-13.1	2,866	0.9	-2,071	97.4
7月	753	-11.2	3,557	2.6	-2,804	99.7
8月	744	-6.1	4,204	-1.9	-3,460	97.9
9月	692	-14.3	4,440	-1.1	-3,748	99.2
10月	789	-5.5	4,440	2.3	-3,650	97.9
11月	767	-4.0	3,472	-1.8	-2,705	100.0
12月	774	-8.9	3,174	-4.2	-2,400	103.5
2013年 計	8,884	-10.1	42,632	-1.5	-33,747	97.6
2014年 1月	542	-9.6	3,889	10.6	-3,347	103.9
2月	718	9.2	2,455	-14.4	-1,737	102.1
3月	758	-6.5	3,422	3.3	-2,664	102.3
4月	757	-0.2	3,455	-7.3	-2,698	102.6
5月	786	5.7	2,828	-7.5	-2,042	101.8
6月	763	-4.1	2,811	-1.9	-2,049	102.1
7月	801	6.3	3,393	-4.6	-2,593	101.7
8月	726	-2.4	3,719	-11.6	-2,993	103.0
9月	697	0.7	4,321	-2.7	-3,624	107.1
10月	791	0.2	4,023	-9.4	-3,232	108.1
11月	670	-12.6	2,933	-15.5	-2,262	116.2
2014年 計	8,008	-1.3	37,247	-5.6	-29,239	104.6

（出所）財務省。以下表-6まで同様。

- ・2014年1～11月の繊維品貿易は、ドルベースで輸出が1.3%減の80億788万ドルと減少、輸入が5.6%減の372億4,670万ドル。
- ・同期の繊維品貿易赤字は292億3,900万ドル、赤字幅は前年同期比6.7%縮小した。

表－５． 化繊主要品目の輸出実績

	単位	2013年1～11月	2014年1～11月	前年同期比(%)
合繊ステープル	千トン	208.8	197.8	▲ 5.3
ポリエステル	〃	34.6	26.1	▲24.4
アクリル	〃	139.3	134.5	▲ 3.4
合繊フィラメント	〃	91.0	94.6	3.9
ポリエステル	〃	18.1	16.1	▲10.9
ナイロン	〃	32.2	36.9	14.7
合繊紡績糸	〃	3.3	3.8	13.2
アクリル	〃	1.2	0.8	▲29.7
合繊長繊維織物	百万平米	375.5	369.0	▲ 1.8
ポリエステル	〃	224.1	222.7	▲ 0.6
ナイロン	〃	106.1	102.9	▲ 3.0
合繊短繊維織物	〃	132.9	130.6	▲ 1.8
ポリエステル	〃	126.7	124.3	▲ 1.9
レーヨンステープル	千トン	9.8	7.1	▲27.8
化繊不織布	百万平米	565.7	604.6	6.9
化 繊 合 計	千トン	586.4	589.7	0.6

(注) 化繊合計は、ファイバー、糸、織物、二次製品、くずの計

【1～11月】

- ・ポリエステルSが24.4%減の2.6万ト。中国が24.9%減、インドネシアが51.1%減と大幅に減少した。
- ・アクリルSは3.4%減の13.5万ト。最大仕向地の中国が16.6%減。
- ・ポリエステルFは10.9%減の1.6万ト、米国が62.1%減、中国が10.7%減と減少。
- ・ナイロンFはタイなど主要仕向地が総じて増加し、全体で14.7%増の3.7万ト。
- ・ポリエステルF織物は0.6%減の2.2億㎡。中国は9.4%減と減少したが、ベトナムが22.2%増と大幅に増加した。ナイロンF織物は3.0%減の1.0億㎡。中国が16.2%減と減少した。
- ・ポリエステルS織物は1.9%減の1.2億㎡。サウジアラビア向けが4割減だが、中国(4%増)、UAE(8.5%増)などが増加した。
- ・レーヨンSは27.8%減の0.7万ト。中国向けが半減。
- ・化繊不織布は6.9%増の6.0億㎡。中国が3.7%増と増加。
- ・化繊合計は前年比0.6%増の59.0万ト。

表－６． 化繊主要品目の輸入実績

	単位	2013年1～11月	2014年1～11月	前年同期比(%)
合繊ステープル	千トン	36.5	43.2	18.2
ポリエステル	〃	24.8	30.8	24.5
セルロースS	〃	16.9	15.7	▲ 7.2
合繊フィラメント	〃	137.1	157.4	14.8
ポリエステル	〃	101.2	116.9	15.6
ナイロン	〃	23.8	28.5	19.7
合繊紡績糸	〃	29.2	30.4	4.1
アクリル	〃	6.3	5.6	▲10.0
ポリエステル	〃	19.5	21.7	11.2
セルロース紡績糸	〃	10.0	9.3	▲ 6.3
合繊長繊維織物	百万平米	316.6	332.7	5.1
ポリエステル	〃	161.5	183.9	13.9
合繊短繊維織物	〃	167.8	173.2	3.2
ポリエステル綿混	〃	72.5	84.3	16.2
化繊二次製品	千トン	1,018.1	1,034.6	1.6
化繊不織布	百万平米	5,750.3	6,538.8	13.7
合繊製セーター	100万着	337.4	309.7	▲ 8.2
化 繊 合 計	千トン	1,355.3	1,414.1	4.3
[綿 糸]	千トン	52.3	58.2	11.2
[綿織物]	百万平米	269.1	267.9	▲ 0.4

(注) 化繊合計は、ファイバー、糸、織物、二次製品、くずの計

〈参考〉 地域別の衣料品輸入 (速報)
(10億円、%)

【1～11月】

- ・ポリエステルSは24.5%増。韓国、中国、インドネシアなど主要仕出国が4割前後増加した。
- ・ポリエステルFは15.6%増。最大仕出国の台湾が10.3%増となった他、中国、マレーシアも2桁増となった。
- ・ポリエステルF織物は13.9%増の1.8億㎡。
- ・化繊不織布は13.7%増の65.4億㎡。
- ・化繊合計は4.3%増の141.4万トン。

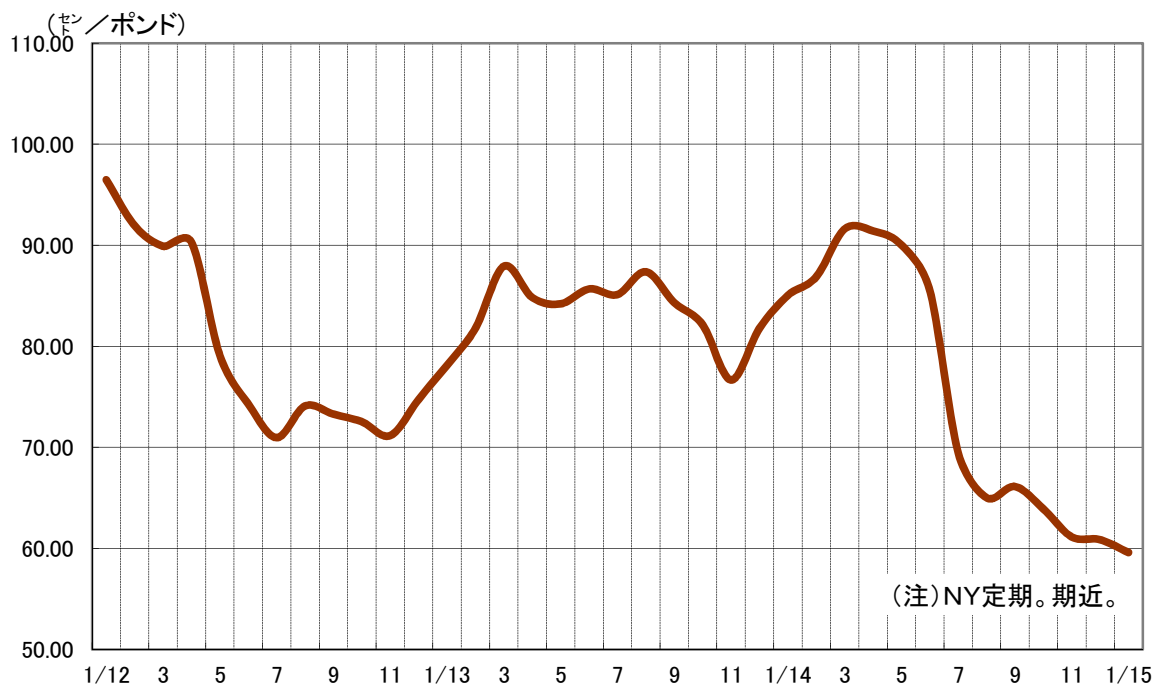
	2014年11月	前年同月比
米国	1.2	▲10.4
E U	11.1	5.8
アジア	239.2	▲3.8
中国	181.5	▲7.5
NIES	1.7	▲10.3
ASEAN	48.4	9.4
世 界	254.3	▲3.3

(出所)財務省

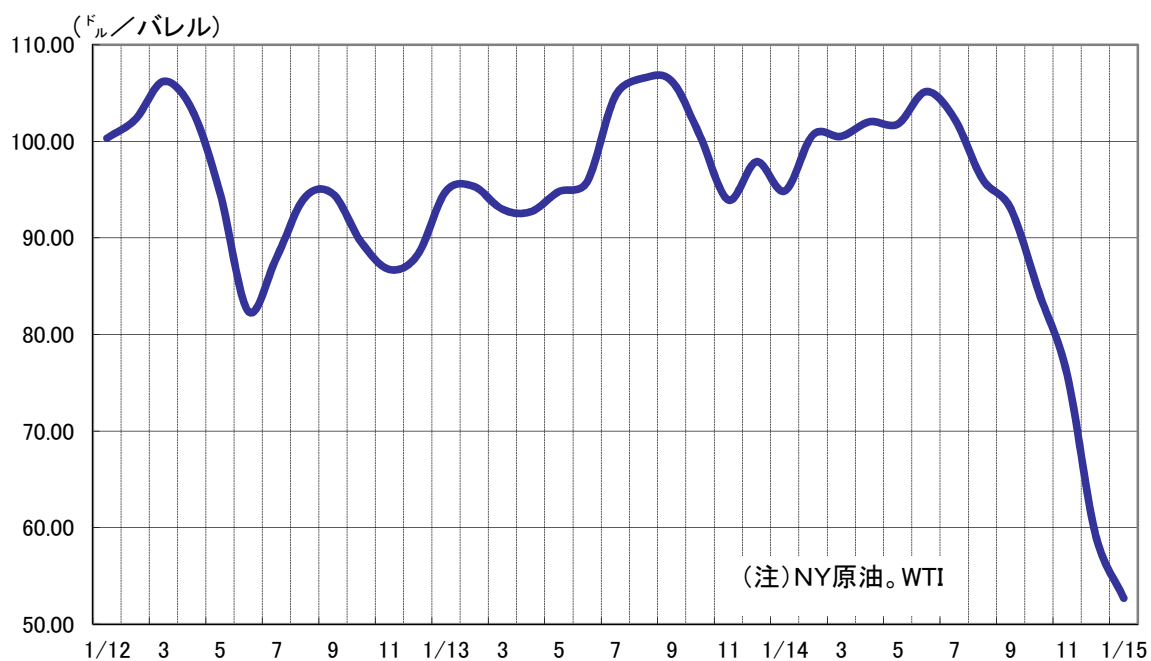
(注)シンガポールはNIES、ASEANの双方に含まれる。

＜参考＞ 綿花・原油価格の推移

綿花



原油



(出所) 日本経済新聞